

18年度第2回研究会開催のご案内

1 テーマ

「東京の密集市街地の土地有効活用を考える」

～鶴岡ランドバンク事業から学ぶ～

2 概要

山形県鶴岡市では、「鶴岡ランドバンク事業」と呼ばれる取り組みが展開されている。これは、不動産として流通するには困難な空き地・空き家や低利用地を、隣接地などを巻き込んで市場において流通可能な土地として整備していく事業である。

この事業の発想の根底には、密集市街地での住環境再生の手法(任意の粘り強い交渉、小さな空間の整備など…)の手法が援用されているという。

しかしながら、鶴岡市においては「地価の安さ」がキーポイントとなって事業が構成され、推進態勢が構築されていて、大都市の密集市街地における土地の有効活用の実践の場に、そのまま参考になるものではないと思われる。

今回の研究会では、密集市街地問題に経験と造詣をもち、かつ鶴岡市の取り組みに当初から指導的役割を果たしてきた、饗庭伸首都大学教授に、「鶴岡ランドバンク事業」の発想から事業実現までの概要及び、東京の密集市街地であればどのような手法の可能性が考えられるかについてお聞きし、そのことを材料に参加者の議論を待ちたい。
(文責：り・らいふ研究会事務局堀川)

3 講師

饗庭伸氏 (あいばしん) 首都大学東京 都市環境科学研究科 都市政策科学域 教授

4 開催日時

2018年11月6日(火) 18:30～20:30

5 会場※いつもの会場とは違います。ご注意ください。

旭化成不動産レジデンス(株)セミナールーム
西新宿2-3-1 新宿モノリスビル25階

6 資料代

一般：1000円 会員・学生：500円 賛助会員：無料

7 参加申込み

参加を希望される方は、11月1日(木)までに、「り・らいふ研究会事務局」までにメールにてお申込みください。お申込みにあたっては、①氏名②所属③電話番号をご明記(様式自由)ください。



お問い合わせ、お申込みは、E-mail relife@relife.or.jp まで

特定非営利活動法人り・らいふ研究会 東京都小金井市本町11-4-16-103 武蔵小金井ヒルズ